

平成27年度第2回千葉県図書館協議会議事録（要録）

- 1 日 時 平成27年12月18日（金）  
午後1時30分から2時30分まで
- 2 場 所 千葉県立中央図書館 講堂
- 3 出席者 (委 員) 渡 辺 敦 平 野 恵 子  
小 泉 卓 史 鳥 井 みゆき  
瀧 本 裕 子 牧 野 千 恵  
植 松 榮 人
- 中央図書館長 鵜 澤 堅 治  
西部図書館長 河 野 明 美  
東部図書館長 木 内 史 佳  
他8名
- (生涯学習課) 鎌 形 佐知夫 (社会教育振興室副主幹)  
(傍 聴 者) なし

4 議 事

(1) 報告事項

報告1 平成27年度千葉県立図書館の運営状況について（経過報告）

報告2 その他

(2) 協議事項

協議1 子どもの読書活動を推進するための市町村立図書館等への支援について

協議2 その他

会議開会宣言の後、図書館協議会会議運営規則第6条の規定に基づく会議成立の確認がなされた。

<会議録>

議 長

議事に入ります前に報告をさせていただきます。

本日の会議は、委員定数10名に対し7名の委員の出席をいただいております。

出席者が半数以上に達しておりますので、「図書館協議会会議運営規則第6条」の規定により、本会議は成立していることを報告させていただきます。

それでは、議事に入らせていただきます。本日は報告事項1件、協議事項が1件となっております。

初めに、報告事項1「平成27年度千葉県立図書館の運営状況について（経過報告）」事務局の説明をお願いします。

事務局

資料1「平成27年度千葉県立図書館の運営状況について（経過報告）」に基づき報告

議 長

ただ今の説明について、御質問・御意見がありましたらお願いいたします。

委 員

高校関係の貸出しが増加しているとお話にありましたが、高校の関係者として、いろいろな学校が利用しやすい形に毎年工夫していただいているということ、また、利用できるものが増えていることに感謝いたします。また、図書委員あるいは生徒に、読み聞かせや研修会を開いてくださり、講師をしてくださることも非常に有り難いと思っております。やはり、生徒は、内部の教員が言うよりも、外部から来た人にお話しただくと、新鮮で非常に刺激を受けて、自分の進路とかにも影響することも多いものですから、これからもこのような活動をお願いしたいと思えます。

議 長

このほかに御意見等ございませんでしょうか。ないようでしたら、次に進みます。

報告事項2「その他」ですが、事務局何かありますか。

事務局

ございません。

議 長

それでは、協議事項1に入らせていただきます。

事務局

資料2「子どもの読書活動を推進するための市町村立図書館等への支援について」に基づき説明

議 長

ただ今、事務局から説明がありましたが、御質問・御意見を頂く前に、本日欠席している委員から御意見を頂いておりますので、事務局に代読をお願いします。

事務局

<事務局代読>

子ども読書推進の課題ですが、全体としてどのような体制を作り上げ、具体的に何をしようとしているのかがお送りいただいた資料では見えず、どういうことを考えればいいのかがよく分からないというのが正直なところです。

それで、「千葉県子どもの読書活動推進計画」を読み返してみましたが、抽象的に連携の必要性などについて述べられているし、具体的に何をすべきかが列挙されているものの、優先的に取り組むべき事項は何か全く見えてこないということに気が付き

ました。

もう少し具体的に申し上げますと、人材育成の必要性があるのは分かりますが、例えば、お送りいただいたPPT（パワーポイント）の資料の19番の資料にある「担い手」は幾つも挙げられています。これら全てに同じように研修の機会を提供しなければならぬものなのではないでしょうか。ひょっとすると今回の議題は、その優先順位を決めたいということなのではないでしょうか。

そうであるなら、その前に、千葉県としては、読書推進活動の中で、公共図書館機能の強化、学校図書館機能の強化、ボランティアの強化など幾つかの方策がある中で、何を優先すべきということを現状の分析に基づいて検討することかと思えます。

また、支援や連携についても、幾つものカウンターパートが挙げられていますが、戦略的にどの相手との連携を強化しようとしているのかをまず決める必要があるのではないかと思います。それが決まれば、その機関と何を具体的にやるのかを考えるとというのが次の仕事なのではないかと思います。

なお、御承知かと思いますが、中央教育審議会などでは、初等中等教育でもアクティブ・ラーニングを推進することが重視されています。大学での経験を踏まえて考えると、そのためには図書館が重要な機能を果たし得ると言え、このことは読書推進と併せて図書館がこれから取り組まなければならない課題になりつつあります。

また同時に、単に図書館が今までどおりに学校を支援するだけではなく、学校自身の図書館に関する能動的変化が強く求められるのではないかと思います。

したがって、今回の会議で議論される学校や教育委員会への支援ということは、自らが図書館のことを考えられるように自立させるという方向での支援と連携が必要なのではないかと思います。

以上、意が尽くせていないもどかしさを感じますが、意見として提出します。

議 長  
委 員

それでは、皆様から御質問・御意見を頂きたいと思えます。

読書活動は大きく分けて、自分の楽しみのために娯楽として読むことと、学習として調べることの二つあると思えます。

学校図書館が必要としているのは、本好きの子を育てたいのですが、やはり、調べて、自分で学習していくというところを推進したいと思うのですね。ですから、高校への貸出しも、今ほとんど生き方とかの調べ学習で、公立の図書館は、親身に本を楽しく読んでもらうという方に重きがあるのではないかと。ですから、是非、県立図書館等が中心となって学校への支援をしてもらえればと思えます。

もう一つ、地域によってすごく差があると思えます。先ほどの説明で図書館がない地域もあるので、支援するのであれば、そういうところにポイントを置いて支援したらいいと思えました。本年度は、君津市と袖ヶ浦市の小中学校の図書館担当者向け研

修会の講師をされたようですが、元々力を入れている袖ヶ浦市へ行くよりも、富津市など図書館のない市町村に行った方が、良いかもしれません。要請がないと、なかなかこちらからは行けないと思いますが、図書館がない市町村は、読書活動に余り必要性を感じていないから要請がないと思うので、そうすると、向こうから呼ぶということは、多分ないと思いますから、さらにどんどん差が開いていくと思うので、県立図書館としては、そのような図書館の無いところ、弱いところにこんなことをやりますと積極的にこちらからアピールして行って、公立図書館があればそういう人たちが、ある程度サポートしてくれると思うので、そのあたりに力を入れていったらいいのかなと思います。

事務局

本年度の新規の取組として、市町村教育委員会が開催する小中学校の図書館担当者の研修に、講師として職員を派遣いたしました。市内の学校の先生方を集めた研修といっても、市町村によっていろいろな体制がございます。こちらも初めてのことで、まずは活動の盛んなところでやらせていただいて、ノウハウを学び、経験値を積んでから、様々な市町村に出向いてやっていく心積もりでおります。

もちろん、県内全域の子ども読書を推進する県の役割がございますので、そうした観点で、市町村の図書館と連携して取り組んでまいります。市町村の図書館でも、小中向けの学校セットをそろえ、貸出しを始めるところが増えており、習志野市も今年からセットの貸出しをされています。そういうセットがなければ、各市町村立図書館が、他の図書館から資料を取り寄せて貸し出すという方法がありますが、そこには県立図書館の横断検索システムや資料搬送ネットワークが利用されています。県立学校については、県立図書館でセットを購入し、貸出しをしているが、小中学校には、市町村の図書館と連携して、そういったサポートで進めていきたいと考えております。

議長

そのほか、御質問・御意見はございますか。

委員

いろいろ地道になされておりますが、もう少し現場が盛り上がる形でいかれまして、要望とかにつながっていくと思うのですが。

例えば、おはなし会や読み聞かせ等あるのですが、それは、あらかじめテーマを決め、読みたいお子さんが集まるということなのではないでしょうか。今日はこの絵本読みますよとか？

議長

事務局をお願いします。

事務局

県立中央図書館のおはなし会は、毎週土曜日に開催しているものと、「冬のおはなし会」などを開催しております。その時その時の季節に合わせた内容で行っていて、例えば、夏であれば夏の遊び、妖怪等を折々に応じたものを、また、「冬のおはなし会」では、これもやはり季節もので、クリスマスのようなおはなしを行い、大体おはなし会そのものが、先ほどのお話にありました、楽しみの読書の導入につながるよう

なものとして我々も考えておりますので、余り子どもさんや、御家族がこれだったらば行こうというような、少し選ぶような選択肢は考えておりませんでした。

委員

選ぶようにとおっしゃいましたが、ある程度予告しておいて、簡単なビブリオバトルをして、来たお子さんに選んでもらうというのはいかがでしょうか。ビブリオバトルは、お金の掛かるものではないので、結局はおはなしの紹介の仕方が上手い下手はあるのですが、最終的には何が読みたいかを選ばせるのが、アクティブ・ラーニングにもなっていくので、また楽しみが増えるのではないかと思います。

委員

今回の説明で、写真があるので少し分かりやすいのですが、おはなし会を昔で言う、紙芝居どれが見たいというようなもので、一手間大変かもしれないのですが、保護者の方と相談して、要望の多かったものをやるようにすることです。毎回やると大変ですので、次週は第2位になった作品をやりましょうとやると、次回の用意は必要ないですし、次回来てくださる方も増加するかもしれません。このように現場が盛り上がってくると、初期教育というか、本を親しむことにつながるのではないかと思います。

議長

ありがとうございました。そのほかよろしいでしょうか。

それでは特に質問がないようです。

それでは、協議2の「その他」ですが、事務局何かありますか。

事務局

特にございません。

議長

以上で、本日用意されている議事は終了しましたが、せっかくの機会ですから、何か御提案・御意見がありましたら、お願いしたいと思います。

委員

先月、11月中旬頃に、パシフィコ横浜で、図書館総合展をやっていて、今回初めて行ったのですが、御存じだとは思いますが、本屋さんだけでなく、外国の大学とかいろんなところが見えています。横浜は神奈川ですので、神奈川主催かと思っていたらそうではなくて、なぜか千葉県立博物館のブースはあったのです。どうして図書館はないのでしょうか。あれは特に関係ないのでしょうか。私も一回目なので、判断が難しいのですが、4日間くらいで、シンポジウム等あるのですが、やっぱり、ふだん、学校の授業をしているので、たまたま、今回だけ数時間行くことができたのですが、いろんな面白そうな著名人とかの講演もあるので、博物館は来ていて、中央図書館はないと、探してしまうので、どういう位置付けなのか教えていただければと思いました。

事務局

非公式に聞いている話では、県立中央博物館の組織としての取組ではなく、有志が集まりブースを出していたようです。

委員

パシフィコ横浜でなく、幕張メッセ等で開催した場合は、県立図書館が中心となっていたのかもしれませんが。ありがとうございました。

委員 私たちのところでは、平野委員の高校と一緒に読書感想文のコンクールを開催しています。今回、中央図書館を会場に、審査員も出していただいて、一緒に協力して開催することができ、とても良かったです。今年は、小中学校で、千葉県に25万点の応募がありました。去年より1万点増えています。印旛地区も去年より増えています。だから、読書離れと言われていますが、読んで、発表しようとの働き掛け次第では、書くためには読まなければなりませんので、さらに働き掛けを、中央図書館と一緒に頑張っていきたいと思いました。

議長 という意見がございましたが、事務局どうでしょうか。

事務局 ありがとうございます。今年は読書感想画の審査会も県立中央図書館で行う予定となっておりますが、御協力できることはさせていただきたいと思います。

議長 今の話と関係ないかも分かりませんが、図書館の指定管理者の導入は、習志野では半分ぐらいですが、県内ではどれくらいなのでしょう。進んでいる傾向にあるのでしょうか。

事務局 手元に資料がなく正確な数を申し上げられませんが、指定管理者の導入館は、県内では現在10数館あり、少しずつ増えています。また、全国では公立図書館が約3千200館ありますが、年におおよそ50館ずつ増えている状況がございます。

議長 ありがとうございます。

事務局 それでは最後になりますが、事務局から何かありますか。

事務局 お手元にチラシを配付させていただいておりますが、中央図書館では、明日、12月19日（土曜日）から、来年2月14日（日曜日）まで、企画展示「教えて！ 図鑑さん」を開催いたします。県立図書館が所蔵する図鑑を一堂に集め、「調べて」「見て」「読んで」楽しめる資料展示となります。

また、チラシの裏面にございますが、年明けの1月16日（土曜日）には、中央博物館の斎木氏による関連講座を開催するとともに、展示期間中は図書館内の各コーナーを巡るスタンプラリーを企画しております。お時間がございましたら、御覧いただければ幸いです。

委員 県立特別支援学校のPTA連合会と申します。本県には、知的障害の特別支援学校が多数ありまして、その理解度も様々なのですが、皆さん御存知かと思いますが、学校の過密狭隘化が進んでおりまして、図書室が悲しいことになっています。その図書室の先生から、どんな本を選んでいいのかわからないとの声をお聞きしたことがあって、印旛の地区の富里市なのですが、西部図書館が行っているように依頼することは可能なのでしょうか。

事務局 確かに、選書は難しいとは思いますが、御相談いただければ、一緒に考えていきたいと思っております。

委員

新しい施設もこれから出来る予定ですので、立派な器はありますので、何をそろえたらいいのか教えていただけたらと思うので、特別支援学校の方もよろしく願いいたします。

議長  
事務局

それでは、この会を閉じたいと思います。皆さん、御協力ありがとうございました。

その他といたしまして、次回の協議会の御案内をさせていただきます。

第3回は、平成28年3月中旬頃の開催を予定したいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

以上をもちまして、平成27年度第2回千葉県図書館協議会を終了いたします。

ありがとうございました。